

認知症センターにおける取り組み

北里大学東病院
病院長・認知症センター長 宮岡 等

認知症センター 認知症地域連携部門主任 大石 智

超高齢社会のわが国では、今後も認知症をもつ患者さんの数が増加していくと推計されています。各診療科の皆様も、日々の診療において認知症を合併している患者さんが増えているとお感じになられているのではないのでしょうか。

北里大学東病院認知症センターでは、相模原市より委託された認知症疾患医療センターの運営を中心に、地域の医療機関、介護機関等からの相談や依頼に応じ、専門的な鑑別診断、行動障害・心理症状への対応に関する助言、診療だけでなく、相模原市独自の認知症地域連携パスを、相模原市、相模原市医師会等と共同で開発・運用、医療・介護援助職を対象とした研修会の開催等、幅広く取り組んでおります。

認知症疾患医療センター専従でトータルサポートセンター所属の中村奈奈精神保健福祉士を中心に、北里大学東病院の各部門と連携しながら認知症センターが運営されています。

認知症に関する今日の課題としては、「行きすぎた早期発見、早期治療啓発」が挙げられます。早期発見、

早期治療と聞くと、とても重要なことであり、そのどこが課題なのかと首をかしげる方もいらっしゃるかもしれません。確かに早期に認知症と思われる症状や変化に周囲の人々が気づき、適切な鑑別診断と援助の機会につなぐことは大切なことかもしれません。しかし、適切な鑑別診断を省略してしまい、「高齢者の物忘れ」「高齢者の行動変化」イコール「認知症」「早期の薬物療法開始」という単純な図式で物事が進みやすい状況があるようです。

実際、認知症センターを経由して北里大学東病院精神神経科外来で鑑別診断された方達の中には、すでにアルツハイマー型認知症の治療薬が開始されていたものの、低ナトリウム血症、高カルシウム血症などの電解質異常、ビタミンB₁₂欠乏性脳症などの栄養障害、神経梅毒、甲状腺機能異常などの身体疾患が原因と考えられる物忘れや行動変化が見出されることが少なくありません。

また各種の身体疾患治療薬、向精神薬が原因と思われる物忘れやせん妄が見出されることも、決して珍しいことではない状況にあります。高齢者は服用する薬剤が多種類になりやすく、また中枢神経系に影響を及ぼす薬剤は向精神薬だけにとどまらないのですが、このことは十分啓発されていないようです。

これらの病態は回復する可能性が少なくないのですが、認知症とレッテルを貼られてしまう

認知症地域連携パス「支え手帳」、マスコットキャラクター「相(あい)さん」(右)と「模作(もさく)さん」(左)



宮岡認知症センター長





精神保健福祉士 中村



精神神経科 姜(きょう) 医師

と、医療者は「治らない」と認識してしまいがちです。そうすると回復するチャンスを奪うこ

とになりかねませんし、無用な認知症治療薬を服用し、経済的な負担を強い副作用のリスクを高めることにもなりかねません。

ですから厳密な意味では「早期発見、早期治療」よりも、適切なタイミングで気づき、慰め、鑑別診断の機会につなぐことが大切と言えるのではないのでしょうか。

また認知症のケアがアルツハイマー型認知症の治療薬を処方するのみに終始している状況も珍しくないようです。アルツハイマー型認知症の治療薬は、有効性に限界があり、その有効性の判断も難しいことが指摘されています。副作用が生じると、患者さんは認知症のために心身の不調を申告できず、誰にも気づかれないまま副作用に苦しみ、それが認知症の症状として誤解されてしまうこともあるようです。

認知症のケアで大切なのは、生活を丁寧に観察し、苦手になってきたところを補い、保たれている機能を生かし、張り合いのある生活を獲得できるよう援助することです。それは薬物療法によって手に入れることはできません。そのためには医療関係者だけではなく、関わる人々が援助目標を統一し、情報を共有する姿勢が求められます。

そこで認知症センターでは、原則として毎月第3月曜日の18時40分から、北里大学東病院精神神経科作業療法室にて、職種を問わず参加できる勉強会を開催しています。勉強会では外来初診事例の診

断と援助方針に関するディスカッションを個人情報が出ない形で行っていま

す。認知症センタースタッフだけではなく、初期研修医、後期研修医、相模原市内の行政職員、保健師、ケアマネジャーさんたちも参加し、鑑別診断や援助の質向上を目指しております。開催日程は相模原市認知症疾患医療センターのウェブサイトに掲載されております (<http://www.kitasato-u.ac.jp/ehp/ninchisyo/medical/information.html>)。ご関心をお持ちいただける方がいらっしゃいましたら、申し込み手続きは不要です。皆様のご参加をこころよりお待ちしております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



認知症センター勉強会